

外国語教育メディア学会関西支部
第5次（第2期）基礎理論研究部会 第42回研究例会開催のご案内

部会長 簗内 智（京都精華大学）

副部会長 里井久輝（摂南大学）

■ 日時： 2008年5月11日（日）例会：13:30-17:00

*ただし、言語産出プロジェクトメンバーの方は11:00より実施いたします

*時間厳守をお願い致します。

■場所： 関西学院大学エクステンションセンター

K.G.ハブスクエア大阪

【所在地】〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14階

【アクセス】阪急梅田茶屋町口下車北へ徒歩約5分

http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access.html

■内容

1. 輪読： 中西 弘（神戸大学 非）

[文献] Hartsuiker, R. J., Bernolet, S., Schoonbaert, S., Speybroeck, S., and Dieter Vanderelst (2008). Syntactic priming persists while the lexical boost decays: Evidence from written and spoken dialogue. *Journal of Memory and Language* 58, 214-238.

《休憩》

2. 研究発表：簗内 智（京都精華大学）・里井久輝（摂南大学）

[題目] 自由連想課題を通して見た日本人英語学習者のメンタルレキシコン

（敬称略）

■その他

プロジェクトメンバーの方は課題があります。

Picture description task で提示する文構造（統語構造）を考え、その文に対応する絵を持ち寄る。